



夏期インターンシップ

一般財団法人 計量計画研究所 (IBS) では、学生の皆様に交通計画・交通工学、都市・地域計画、まちづくり、土地利用計画、経済、環境、情報解析・開発等の分野のシンクタンクの業務を理解していただく目的で、実際のプロジェクトの体験やケーススタディを行う夏期インターンシップを実施します。

大学院では体験することのできないシンクタンクの業務や、働いている研究員や職場の雰囲気に触れる良い機会ですので、是非、ご活用ください。

なお、本インターンシップは「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」が定めたタイプ3のインターンシップに該当し、最低限遵守すべき基準を満たした質の高いインターンシップとなっています。



体験内容 (2025年度実績)

- モビリティ・デバイド指標への検討～ジェンダーを考慮した移動パターンの違い～
- 利用者視点から見た名古屋高速道路の課題
- 大規模施設の交通影響評価に対するビッグデータの適用可能性に関する分析
- コンパクトプラスネットワークの都市形成に資する居住地選択モデルの拡張
- 新築一戸建て(子育て世帯)増加要因分析
- 名古屋高速道路料金改定の効果検証
- 東京都市圏物資流動調査を用いて物資輸送を考える
- リニア中央新幹線の開業により中間駅周辺で想定される変化 等

- 大学院修士課程1年生(2028年3月修了予定)
※ただし、データサイエンスを希望する場合は学部3年生も可
- 12～15名程度

受入期間・時間

- 原則として
2026年8月17日(月)～2026年10月2日(金)
(ただし、土、日、祝と9月24日、25日は除きます)
- 期間は原則2週間
- 勤務時間は10:00～17:30

待遇(旅費・給与等の支給)

- 所定のアルバイト代(勤務日数分)を支給
- 所定の交通費を支給、宿泊先は当研究所で用意

スケジュール

1 週目	1日目	あいさつ 作業課題の説明(打合せ)
	2～4日目	作業課題の実施 (状況に応じて外部との打合せ等に 参加) IBSの会社説明
	5日目	懇親会
2 週目	6日目	作業進捗状況の確認
	7～9日目	作業課題の実施 (状況に応じて視察などを実施)
	10日目	作業成果プレゼンテーション



申込方法・書類選考

添付の申込書に記入し、メールで**2026年6月19日(金)**までに申し込みください。(詳細は別紙、『2026夏期インターンシップのご案内』をご参照ください)

ご提出頂いた資料を元に書類選考を行います。選考結果の連絡は**2026年7月3日(金)**頃を予定しております。

申込先・問合せ先

一般財団法人 計量計画研究所 研究本部 齊藤・馬場
TEL: 03-5990-9360 E-mail: ibs_internship@ibs.or.jp

一般財団法人計量計画研究所 とは

一般財団法人計量計画研究所 (IBS) は、1960年代、高度成長期をむかえた我が国において、公共投資の最適配分をいかにして行うかに苦慮していた時代に“科学的計画”を担うユニークな研究機関として発足しました。以来、国や地方自治体の都市交通計画、都市計画、経済、環境等の政策分野において、常に先駆的調査研究、政策立案の支援を行っています。